

■ベトナム：フランスの専門家が原子力分野の人材不足を指摘

ベトナムの大手経済紙は2011年10月3日、フランスの原子力専門家（ベトナム系フランス人）で、現在、ベトナム政府の原子力関係者に原子力関係技術の指導を行っている Chan Dai Fuk 博士へのインタビューとして、人材が圧倒的に不足しているため、2020年に原発を稼働させるのは不可能と報じた。同博士は、原子力分野の人材育成には、最低でも10年以上が必要であるとしている。また、原発の安全分野に従事する技術者が500人程度必要であるが、現在、ベトナムには30人、多く見積もっても80人しかいないため、大学や各国の専門家と連携して、原子力技術者育成のカリキュラムを作成し、多数の技術者を養成する必要があると提案している。同博士は、45年間にわたり、原子力関係の業務に携わり、これまでにフランスやカナダ、ベルギー、オーストラリアなどの原子力産業に関わっている。